

ファミリー企業の戦略原理：継続と革新の連鎖

老舗ファミリー企業経営者との対話



あさほ しげる

浅羽 茂

(早稲田大学 教授)

東京大学経済学部卒業。
東京大学より博士
(経済学)を取得。
UCLAよりPhD in
Managementを取得。
学習院大学教授を経て現職。
組織学会会長(2015-2017)。
日本甜菜製糖、沖電気工業社
外取締役。

専門分野 経営戦略・産業組織



たまかわ もとゆき

玉川 基行 氏
株式会社玉川堂
代表取締役 7代目



はやかわ しょうご

早川 昌吾 氏
合資会社八丁味噌
副社長



やまのい じゅんいち

山野井 順一

(早稲田大学 准教授)

早稲田大学商学部卒業。
University of Connecticutより
PhD in Business
Administrationを取得。
中央大学特任准教授を経て現職。

専門分野 経営戦略・国際経営

創業家が所有と経営を行うファミリー企業は世界中にあまねく存在している。これは、ファミリー企業が環境変化に適応してきたことを示唆する。他方、ファミリー企業は、業績に対して正負両面に働く特徴を有するので、ある環境下では競争優位にあるが、別の環境下では競争劣位にあると考えられる。われわれは、様々な戦略イシューにおけるファミリー企業の行動面の特徴を分析し、ファミリー企業には自社の強みや特徴を大切に、継続性を重視する行動原理があることを見出した。ただし、継続性の重視は、ファミリー企業の自己変革・環境適応を妨げるかもしれない。本講演では、長期的に存続・成長している企業の事例をもとに、ファミリー企業は継続性を重視するがゆえに、自らの強みにもとづくユニークな企業変革を可能にしているのではないかという逆説的な議論を提示する。

THE
STRATEGY
OF
FAMILY
FIRMS

ファミリー企業の
戦略原理

継続と革新の連鎖

浅羽 茂・山野井 順一



かとう けいた

加藤 敬太
(埼玉大学 教授)

司会者紹介

2024年7月31日(水) 19:00~20:30

会場：コンファレンススクエアエムプラス
(10F グランド)

交通：JR東京駅 丸の内南口から徒歩2分

<https://www.marunouchi-h-c.jp/building/2/conference>

参加費：組織学会会員1,000円・一般2,000円

会場定員：100名(要事前予約)・オンライン参加

参加申込専用サイト：

<https://forms.gle/9LQt9AdVrKZs4tpf8>

協力：三菱地所株式会社